ほどがや市民活動センター 情報紙

2026.3 発行　=No.62=

OURS

いつものまちで新たな一歩

OURS 20周年
活動の今とこれから！

目次

1．ありがとう２０年！　のべ３０万人の活動の足跡

区制100周年に向けて！　～ほどがやの今昔を伝える～

2．今 ほどがや若い世代のリレーインタビュー！

3．昔 区民が語る「その時！ 保土ケ谷で！」

4．　講座＆イベント情報

HP　Facebook　instagram

編集発行：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
〒240-0006 横浜市保土ケ谷区星川1-2-1
TEL：045-334-6306／FAX：045-339-5120　MAIL：toiawase@hodogaya-ours.jp

ありがとう２０年！　のべ３０万人の活動の足跡！

30万7890人――2026年1月末までの、ほどがや市民活動センター・アワーズ利用者の累計です。平成18（2006）年に現在の場所にアワーズがオープンして以来20年間、文化・スポーツ・福祉・保健・子育て・自然環境・地域交流・国際交流・まちづくり等、いろんな分野でさまざまな活動の足跡を残してくださった保土ケ谷区民の皆さん、たくさんの“元気”をありがとうございました！
１月10日には、アワーズ20周年お祝いパーティーが、協働運営会議主催で開催されて、子どもからシニアまでたくさんの人がアワーズでの活動の思い出を胸に、楽しい時間を過ごしました！

令和8年４月１日から保土ケ谷区役所別館へ！

～生まれ変わるアワーズ～

3月10日(火)新施設の見学会

ほどがや市民活動センター・アワーズは３月１９日(木)～３１日(火)の間いったん閉館して、４月１日(水)から保土ケ谷区役所別館２・３階に移転してリニューアルオープンします。４月以降の新しい管理運営団体は「公益財団法人よこはまユース」です。移転後の新施設には、ほどがや国際交流ラウンジが併設されます。

工事が進む区役所別館の室内

４月から新しく生まれ変わるアワーズも、よろしくお願いします！
※移転先の改修工事は2月中に完了予定です。3月10日(火)10時からの協働運営会議（茶話会）後に、移転先見学会を実施しますので、参加ご希望の方は11時15分までにアワーズにお集まりください！

やり直しを応援する優しい社会に！

15歳に“思い”を伝える手作り「愛の鈴」

保土ケ谷区更生保護女性会

約1,800個の手作りの鈴を一つ一つメッセージを添えて袋詰め

卒業シーズンの３月。保土ケ谷区内の中学校では、卒業生みんなに「愛の鈴」が渡されます。子どもたちの明るく健やかな成長を願う「愛の鈴」は、しじみの貝殻を包んで手作りされた小さな可愛い鈴です。この鈴を作っているのが保土ケ谷区更生保護女性会の皆さんです。

更生保護女性会は「犯罪や非行をした人が地域社会で立ち直れるように支援する」ことが趣旨で、全国的な組織です。保土ケ谷地区では、「やり直し」「立ち直り」に至る前の犯罪や非行をあらかじめ防ぎたいと、中学卒業生全員の健やかな成長を応援する気持ちで、「何かあった時、見守っている大人が地域にいることを心の支えにしてほしい」と、一つ一つ手作りした「愛の鈴」を毎年贈呈しています。卒業生からは感謝の声が寄せられて、手応えを感じているそうです。

しじみの貝殻や布（ちりめん）などの寄付、「愛の鈴」作りや仕上げの袋詰めなどのサポートをしてくださる仲間が増えていて、「誰でも気軽にできる小さなボランティアがいっぱい」と、会長の長尾静子さんは参加を呼び掛けています。
さらに、バルーン遊びやバルーンアート体験を通してほっこりする空間づくりができればと、地域の子育てサロンや施設等と交流して、小さな子どもと接する機会を大切にしています。「子どもたちの笑顔を見て、私たちも元気をもらっています」と役員さんたちはやりがいを語ります。
最近では男性会員や法人の協賛も増えて、応援の輪が広がっているそうです。

メッセージのカードを添えて完成

応援の気持ちを込めて卒業生へ

バルーンを使ったイベントで子供たちとふれあい

OURS No.62

区制100周年へ向けて！～ほどがやの今昔を伝える～

ほどがや 若い世代のリレーインタビュー！

今

第7回 こんにちは隣の〇〇さん！

～かたびらカモ隊～

水野 敬仁さん

水野さん（本人）

子どもの頃から地元で活動！
～「保土ケ谷は町の人が温かい」～

４月から大学生になる保土ケ谷っ子の水野さんは、小学校４、５年の頃から上星川の商店街のイベントや和田町のスリッパ卓球などの運営に参加してきた思い出があります。最初は店番とか呼び込みとかでしたが、他のことも「やっていいよ」と言われてのびのびとやらせてもらい、すぐに反省会まで出るようになったそうです。「メンバーの中で僕が最年少でした。僕は大人の人と話すのが好きだったし、とにかく楽しかった」と当時を振り返る水野さんは「子どもなりの考えや活動の希望をちゃんと聞いてくれたので、認められてる感じがしたし、大きなイベントは達成感があった」と言います。

水野さんは「同年代の若い人が地域で活動しないのはもったいない」と考えています。「保土ケ谷は親しみやすい地域で、町の人が温かく受け入れてくれるので居心地よく活動できます。包んでくれるような安心感がある。」高校生になって、そういう地元の良さに改めて気がついたそうです。
水野さんは最近、大学生や小学生がアワーズで活動するかたびらカモ隊にも入りました。同世代や下の世代が地元でやりたい活動が出来るような団体をいずれ起ち上げたいと願っています。
「大人の人には、子どもがやりたいことを受け入れるだけでなく、なぜ子どもはそう思うのか理解してほしい。子どもも大人も、やりたいと思うことをまず口に出して言うことが大事ですね」と地域でいろんな世代がつながるためのヒントを話してくれました。

スリッパ卓球のスタッフを務める水野さん

区民が語る「その時！保土ケ谷で！」

昔

教科書では教えてくれない「ほどがや」

～保土ケ谷ガイドの会～

小島 恒明さん

鎌倉・室町期　今井町に築かれた山城
～戦国ロマンを伝えた“埋蔵金”騒動～

険しい石段の上にある城址の石碑

「鎌倉道」と呼ばれる古道が保土ケ谷区内を通っています。その道沿いの小高い山の上にあったのが「今井城」です。現在の今井町の金剛寺の近く、南北300ｍの自然の地形を生かした山城だったと言われる辺りを保土ケ谷ガイドの会の小島さんに案内していただきました。
「いつ誰が築城したのかはわかっていませんが、木曽義仲の家人今井兼平の居城という伝説があります。見晴らしのよい丘の上、鎌倉を守る砦だったと想像されます。残っている板碑には嘉元２（1304）年の年号が刻まれています。」
藪に囲まれて見落としそうな細くて急な石段を登った先に城山稲荷や「今井城址」の石碑がありました。

「約70年前の昭和30年10月、城址の丘から大きな常滑焼の大甕が発掘され、甕の中には何と400kgもの昔のお金が詰まっていました。鎌倉～戦国時代に使われた中国からの渡来銭です。当時、新聞にも載って大騒ぎになりました。地元に長く住んでいる旧家には、ツゲの木の根元に埋蔵金があるという話が伝わっていたそうです」と語る小島さんは25年ほど前に、発掘した地元の人に会って、甕の実物も見たそうです。「ガイドの会ができる前、歴史の勉強をしていた頃です。発掘したという古銭を私も見せてもらいました。『人が来るたびにあげちゃったのでもうこれしか残っていない』とおっしゃっていたのが印象に残ってます。大らかな時代だったんですね」と懐かしそうな笑顔で話してくれました。
まだ萱葺の家が多かったという昭和30年頃の今井町は、戦国の埋蔵金ロマンをみんなで楽しむ大らかな町だったのかもしれません。

城山稲荷の脇の石塔を観察する小島さん

◆講座&イベント情報◆

ほどがや市民活動センター「アワーズ」では

市民活動団体・生涯学習講座などのチラシも多数配架しています。ぜひお気軽にご来館ください！

リプラまつり2026　～日頃の感謝の気持ちを込めて開催します～

■日　時　3月15日（日）　10:00－14:00　小雨決行
■会　場　リプラ保土ケ谷（公開空地、1階地域交流スペース、2階保土ケ谷地域ケアプラザ、他）
■問合せ　保土ケ谷地域ケアプラザ　電話045-713-5011
■詳　細　https://nadeshiko.or.jp/data/202602/bin69840304939b5.pdf

親子で楽しむ　春の水辺自然観察会　～身近な公園からSDGｓ～

■日　時　３月21日（土）　10:00－12:00
■場　所　保土ケ谷公園内
■問合せ　県立保土ケ谷公園管理事務所
■詳　細　https://hodogaya-ibento-gallery.blogspot.com/

発見ウォーク　～東海道「戸塚宿」を巡る～

■日　時　３月22日（日）　受付開始　9:00　最終出発　9:30　　解散予定　12:30
■集　合　JR戸塚駅 橋上改札口前　　**解散：**バス停(大坂下)・戸塚駅方面
■参加費　500円
■申　込　ホームページもしくはFAXにて　先着**80**名
■主　催　NPO法人　保土ケ谷ガイドの会
■問合せ　NPO法人　保土ケ谷ガイドの会
■詳　細　https://www.hodogaya-guide.com/

新しい居場所をみつけてみませんか？　～保土ケ谷区生涯学習講座～

■日　時　令和８年3月26日（木）　18:30－20:30
■会　場　保土ケ谷区役所　地下会議室
■問合せ　保土ケ谷区地域振興課生涯学習支援係　電話：045-334-6308
■詳　細　https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kurashi/kyodo_manabi/manabi/shogaigakushu/

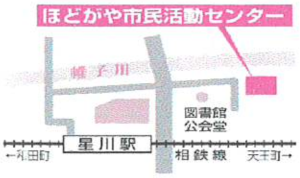
ほどがやパソボラ「初めての初級講座」受講生募集

■日　時　3月分：3日(火)，　6日(金)，　9日(月)，11日(水)，13日(金)，17日(火)
　　　　　4月分：6日(月)，　10日(金)，14日(火)，15日(水)，17日(金)，20日(月)
■時　間　9:30～12:00（1回2時間半×6回）　　**■募集**　各月8名（先着順）
■会　場　保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階　　**■参加費**　2,000円（テキスト代含む）
■申　込　はがき、メールで氏名、年齢、住所、電話番号、マイパソコンの有無、希望日を記入。
[宛先]〒240-0001　保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階　保土ケ谷区福祉保健活動拠点内
メールボックスNo.19「ほどがやパソボラ」宛　　E-mail:hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp
■問合せ　ほどがやパソボラ 佐藤 090-4412-4078（月～土9:00-18:00）

ほどがやみらいプロジェクト参加者募集！

保土ケ谷区制100周年記念事業に登録して「まちづくり活動」をしている団体です。
地域の課題や地域の魅力を話し合える井戸端会議的「みんなの口コミ広場」を開催しています。
詳しくはQRコードを読み込んでインスタグラムから情報を確認してください！

@HODOGAYA_FUTURE_PROJECT



※駐車場はありません

開館時間
・月曜日～土曜日 9:00～21:00
・日曜日/祝日 9:00～17:00
・休館日3/16・3/19 ～ 3/31

★情報紙アワーズを配架いただいてます！！

保土ケ谷区役所、保土ケ谷区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザ、保土ケ谷区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点こっころ、保土ケ谷図書館、保土ケ谷公会堂、岩間市民プラザ、横浜市内各区の市民活動センター、横浜市社会教育コーナー、保土ケ谷スポーツセンター、ほどがや国際交流ラウンジ、WEショップ星川店・天王町店、美容室カノン、ハッピースクエア、かたびら・スペース・しばた、偕恵いわまワークス、星川郵便局、カフェ＆フラワー ローズマリー、相鉄線(保土ケ谷区内の駅)、旭区社会福祉協議会、旭区民文化センター サンハート、旭区市沢地区センター、ナイス住まいの情報館、JR保土ケ谷駅、NPO法人ぎんがむら、かながわアートホール、保土ケ谷公園管理事務所、帷子番所、狩場緑風荘、川島町公園こどもログハウス、瀬戸ケ谷スポーツ会館、かながわ県民活動サポートセンター、横浜市民協働推進センター（順不同）